

あいサポート運動について知っていますか？



あいサポート運動とは

さまざまな障害の特性や障害のある人が困っていること、必要な配慮などを理解し、ちょっとした手助けや配慮などを行うことにより、誰もが暮らしやすい地域社会をつくっていく運動で、和歌山県では平成 28 年から取り組んでいます。

1. あいサポーター研修

さまざまな障害の特性を理解し、障害のある人が困っているときに必要な配慮ができる人、また、あいサポート運動を周囲に周知していく人が「あいサポーター」です。

県ではあいサポーター研修を実施しています。「あいサポーター研修」の講師派遣は随時受け付けていますので、職場研修等での研修の実施をぜひご検討ください。詳細は障害福祉課のホームページをご覧ください。

2. 企業・団体の募集

あいサポート運動の趣旨を理解し、運動の推進に取り組んでいただける「あいサポート企業・団体」を募集しています。

あいサポート企業・団体に登録するためには、職場等であいサポーター研修を実施し、企業・団体認定を申請してください。

知っていますか？ヘルプマーク

外見からは障害や難病のあることが分からない方が、周囲に援助や配慮を必要としていることを伝えることができるよう考案されたのが「ヘルプマーク」です。

県障害福祉課及び各振興局健康福祉部、一部の市町村窓口にて交付しています。



ヘルプマーク

チェック図

- 「あいサポート運動」の目的は、多くの人に障害について知っていただくことです。知っているからこそ障害を理解することができ、困っていることも分かります。みんなで誰もが暮らしやすい社会づくりに取り組んでいきましょう。
- ヘルプマークを利用している方を見かけたら、電車・バスの中では席を譲る、駅や商業施設等では見守る、声をかける、災害時は、安全に避難するための支援を行うなどの配慮をお願いします。

あいサポート運動についてのお問い合わせは
県障害福祉課まで
TEL : 073-441-2530 FAX : 073-432-5567
HP: <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/040400/aisupport.html>

チェックリストについてのお問合せは
県人権施策推進課まで
TEL : 073-441-2566 FAX : 073-433-4540

